

地域住宅生産者グループ No.131

## 予防医学の家づくりネット

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
ながいき・ながもちの家	岩手県内地方および沿岸地域

### グループの特徴とメッセージ

「予防医学の家づくり」ネットは設計事務所、工務店のネットワークとして引き渡し後も施主の方から多くの信頼を得て、相互の活動を行っております。

住まいとは、住む人の体と心が癒されて初めて、家族の交流がた保てます。

生活習慣病は二人に一人という時代になり、食べ物と共に住まいも有害な物質を排除するよう心がけたいものです。

老人の方と同居してなくてもバリアフリーを考慮した方が後で無駄な経費がかかりません。

ながもち・ながいきの家 で家族が楽しめる住まいを一緒に考えませんか。

グループの基本情報		地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
グループ名称	予防医学の家づくりネット	主な構造・工法	木造軸組工法
所在地	岩手県盛岡市下米内一本松 64-7	価格帯	1300～1,500万円
結成年月	2011年1月	価格の基準面積	100㎡
グループ形態	任意団体	価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、 設計料、諸手続費
主たる業態	工務店	*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。 詳しくはお問い合わせください。	
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計19社 原木供給 : 1社 製材 : 2社 建材流通 : 2社 プレカット : 1社 設計 : 2社 施工 : 9社 その他 : 2社	<b>グループ全体の施工実績（年間）</b>	
代表者名	アルテック建築工房 谷内 誠	建設戸数*（木造戸建）	6戸
主な受賞歴・活動内容等	町の工務店ネット会員 日本バウピオロジー研究会 エコロジーネットワーク・ イーハトーブ	うち地域材活用の住宅	4戸
		うち長期優良住宅	〇戸
		グループとしての 施工実績 (又はなし)	〇戸 (なし⇒空欄)
		グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	6戸
		自由記入欄 (上記以外の実績等)	500万円以上の大～ 中規模リフォーム工 事を8戸程度受注(年 間)

### 連絡窓口

担当者名	谷内 誠	メール	info@artec-eco.jp
電話番号	019-663-7400	FAX	019-663-7402
ホームページ	<a href="http://www.artec-eco.jp">http://www.artec-eco.jp</a>		
自由記入欄	携帯 090-3368-4425		

地域型復興住宅のイメージと特徴

■ 県産材で自然素材の家づくり

構造材に県産材を使い内部の仕上げも県産材のほんもの建材にこだわります。

新建材の床の冷たさに比べ素足で歩ける心地よさがほんものの良さです。

有害な物質が室内に漂いません。そんな心のやすらぎが家族に伝わり健康でいれる「ながいき」の家になります。

■ 薪ストーブは非常時に強いです

ライフライン、エネルギーは分散した方が「いざ」という時に役立ちます。

暖をとることも調理にも使え、夜はほのかな明かりとなります。

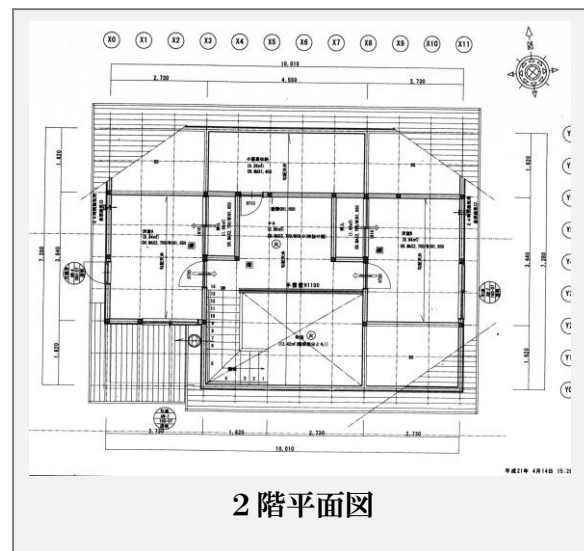
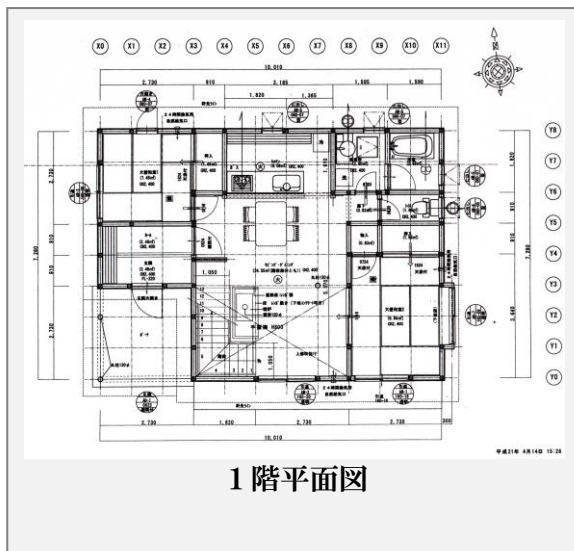
CO<sub>2</sub>削減が地球を守り災害を防ぎます。



外観



居間と薪ストーブ



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法2階建	床面積	1階：66㎡ 2階：36㎡
設計	オフィス LIVING	施工	アルテック建築工房
施工費	1,450万円（設計費用は除く）	備考	—

## 設計方法や地域材活用に関する特徴

### ■住まいづくりのプロの提案

施主の方の意見をお聞きし、プロとしてのアドバイスも提案します。完成後にもお会いさせて頂くと笑顔の会話で交流しています。

ほんものの木の家は深呼吸ができるのです。

地元の木は岩手の気候に一番合い、長持ちします。

21世紀という時代は大きな転換期です。震災もありましたが、これからは今までの考えを変えて、地元優先の経済の活性化を促す相互依存の知識が必要です。

里山の方が合成洗剤を止めて初めて、海の魚が活性化します。つまり、相互依存が問われる21世紀といえます。

ほんものを暮らしに提案するグループです。

### 主に活用している地域材について

地域材の名称	南部唐松
樹種	杉、アカマツ
産地	岩手県全地域
認証制度等	—
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では岩手県産の乾燥材を60%以上使った住まいを提案しています。

## 性能・仕様および施工方法等に関する特徴

### ■ながいき・ながもちの家って

ほんものは、施工が丁寧です。一つ一つ手づくりの昔からの方法で工事するからです。

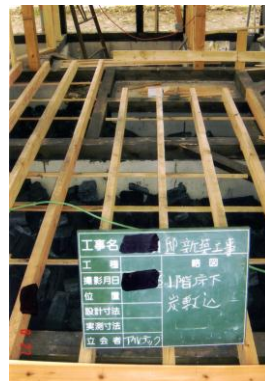
近代化の流れで工業化製品を使い早く施工するのは、施工店に利益をもたらしますが住む方には大きな不都合を残します。農家は自分のお米に農薬を使いません。建築も同じでお客さまのところは薬品だらけの家というのは人のことを考えていないことと思います。

住む人が健康な生活ができてこそ家族の楽しい会話、食事、団欒ができます。

住宅を性能数値で表すことも大事ですが、その前にもっと大事なことを考えて家づくりをしたいと思います。



自然素材の断熱材です



床下に1 t以上の炭を敷きます



フローリングを貼っているところ

## 地域住宅生産者グループ

# 予防医学の家づくりネット

### 地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

#### ■ 岩手県産材を使った家づくり

- ・ 森林認証 F S C の岩手県産材原木です。

「F S C」とは森のエコラベル。

伐採、植林 が計画的に行われ持続された生産が地元の経済にも大きく貢献します。

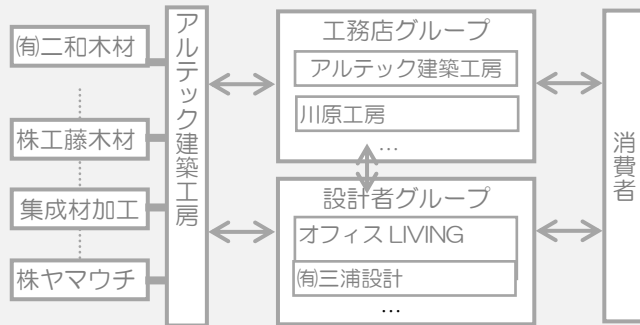
県産材での建て方（組み立て）です。

大工さんの意気込みが違います。



岩泉町の原木

#### 岩手県地域型住宅生産・流通ネットワーク



県産材の建て方

### 施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

#### ■ 住まいは ながーい おつきあい

施主の方からのご希望はそれぞれです。

人に個性があるように 住まいにも個性があつてあたりまえです。

その個性を企画された住宅に入れ込むのではなく 個性に合った住まいこそ人の感性が豊になり、家族が楽しく暮らせて、そのことが、健康にもつながるのです。

是非、心のこもった家づくりに参加ください。

アフターサービスはすぐ駆けつけます。

地元工務店ならではのアフターです。



打ち合わせ風景



パース・図面で分かりやすく説明